

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年12月20日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岡山県	代表者名	伊原木 隆太
担当者部署	県民生活部情報政策課	連絡先電話番号	086-226-7265
担当者役職		担当者氏名	
住所	700-8570 岡山県岡山市北区内山下2丁目4番6号		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大島 正美
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	研修内容を尋ねたアンケートで17/18(94%)がちょうど良いと回答であった。研修の内容、速度も適切であった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年12月17日	9時00分	17時00分	60	420
3-2. 派遣場所	会場名	岡山県庁 分庁舎		最寄駅	県庁通り駅(岡山電軌東山線)
	所在地	〒703-8278岡山県岡山市中区古京町1丁目7-36			
	最寄駅からの交通手段	徒歩(10分程度)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	岡山県庁及び岡山県内市町村職員	18人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	データを保有する原課の職員がオープンデータに対する知識と理解が不足しているためオープンデータ化が進まないこと。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	オープンデータを保有する業務担当課の職員に保有するデータをオープンデータ化するために必要な知識の理解と意識づけを行う。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	オープンデータとは何か、またオープンデータを実施することの意義を理解し、実際にオープンデータを公開しようとした際に必要となる技術として、担当者が行う具体的な作業内容と手順を学ぶ。集合形式で座学での講義。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	オープンデータに関する知識が深まり、オープンデータ化するための問題点も確認できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	具体的な公開方法 業務担当者だけでなく意思決定を行う所属長への理解を深めること	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別途添付	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	データを保有する原課がオープンデータとして公開する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

